三加和中学校　学校だより　第３０号

R３．１．２１

文責　井上雄治

『一人の笑顔のために』

合格発表はゴールではなく、次のステージへの新たなスタート！

先週から私立高校の入試が始まり、今週から合格発表も始まりました。放課後に担任から一人ずつ合否通知が手渡されます。３年生にとっては、人生ではじめて緊張して自分の発表の番を待つ体験をすることになります。中には、まだ発表を聞く前から泣き出してしまう生徒もいるくらいです。そのくらい、合格発表というのは入試以上に緊張する瞬間なのかもしれません。自分の「合格」を知り、声を出して喜んだり、また涙を流したりと様々な状況が予想されます。

しかし・・・、合格発表＝ゴールではありません。

これからが、新たな学習のはじまりです。新しい高校生活に向けて、今のうちに十分力を蓄えておかなければいけない時期です。ここで、気持ちを緩めることなく卒業までがんばってほしいと思います。特にまだ第１希望の学校の入試が残っている人はこれからが大事なのです。

すでに、第１希望の高校に合格して進路が決定した人も出てくると思います。しかし、多くの生徒がまだ決定をしていない状況です。すでに決定をした人が、それでも学習に努力し続ける姿が、まわりの生徒の意識を高めることにもつながります。

以前勤務していた学校でこんなことがありました。担任の先生にかわって朝自習の監督のために３年生の教室に行きました。**前日の合格発表で第１希望の高校に合格した生徒が、その日も朝早く登校し、入試に向けての朝学習の問題に取り組んでくれているのです。「ありがたい。この姿は必ずまわりの生徒の力になる。」と確信しました。**合格発表の結果次第では、自分の目標を見失いそうになる人が出てくるかもしれません。そんなとき、その友だちを支えることができるのは、まわりにいるクラスのみんなです。みんなが力を合わせ、この受験を乗り切ってほしいのです。

３年生は卒業まで、登校日はあと３４日。　高校でのよりよいスタートのために、力を合わせよう！

One for all All for one　～みんなでつくる一人の笑顔～

☆＊＊＊☆＊＊＊☆＊＊＊☆＊＊＊☆＊＊＊☆＊＊＊☆＊＊＊☆＊＊＊☆＊＊＊☆＊＊＊☆

熊本県立大学の学生食堂のメニューに、三加和中学校起業体験活動で生徒が開発した商品が登場しました！

※１１０食準備されましたが、わずか１５分間で完売するほど大人気だったそうです。前田保憲先生が大学の先生と一緒に試食されました。とてもおいしかったそうですよ。

１月１９日（火）のメニュー

（株）ニコニコロッケの「コロッケ２種（チーズ、コーン）」とぱうん・ど・さえの「ベジパウンドケーキ」が採用されています。

１月２０日（水）のメニューには、ぱうん・ど・さえの「さつまいもとくるみパウンドケーキ」、１月２１日（木）は、mochi-mochi 亭の「いきなりだんご（よもぎ）」が登場しました。